

頓原肥育センター存続を

A 関係者と検討

含め、JAに新たな視点で経営を検討するよう要請していると報告した。現在の検討状況は。

頓原肥育センターの施設は、今後も十分活用できる状態にあり、飯南町和牛振興を推進する当り、重要な役割を持つていると思う。



一般質問

12月定例会



永井 章議員

町長は9月定例議会において和牛振興は必要であり、行政の関わり方も

医療従事者助成制度の拡充を

A 前向きに検討

伊藤好晴 議員

町が定めている医療従事者確保対策助成金交付要綱の範囲拡大について、第1条にある「飯南病院等」の等は何を指すものか。

範囲を明記すべきだ。

山崎 英樹 町長

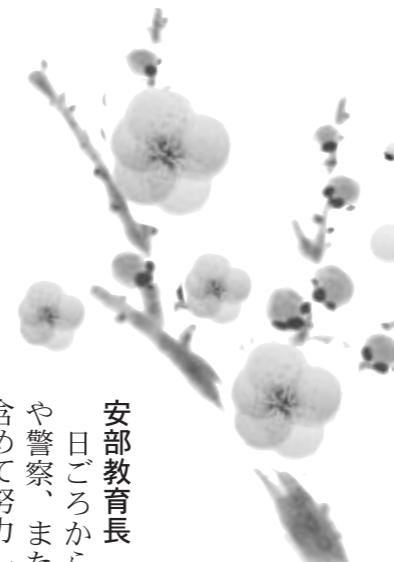
機関及び、各介護施設を想定したものであり、医療従事者は、飯南病院だけでなく町内全体のことである。今後、要綱の改正は検討する。

伊藤議員

助成金の交付対象者は、医師、歯科医師、薬剤師、保健師及び看護師ということだが、例えば放射線技師、理学療法士、歯科衛生士などの職種も対象に拡大すべきと考えるが。



05
iinangikai



A Q いじめへの対応は情報発信に努める

伊藤議員

全国各地で「いじめ自殺」発生が報じられている。いじめは「暴力」「人権侵害」であると考えるがどうか。

安部 亘 教育長

「いじめ」の定義については、一定の人間関係にある者から、心理的、物理的な攻撃を受けたことにより、精神的な苦痛を感じているものである。すべての人間が、個人の尊厳と基本的人権を持つているのであり、そのことを著しく傷つける行為は許されるものではないと考える。

伊藤議員

いじめが実際に起きたときの対応はどのようにすればよいのか。専門家への連携はどう考えるか。

安部教育長

児童生徒の実態を正しく把握していくこと、それに対応して適切な対応をすること。また、全町民が同じ思いでいじめ問題を解決していくと考える。そのためには、学校、教育委員会からも情報発信に努めたい。

A Q 来島ダム水利権契約更新はまだ提出されていない

永井議員

来島ダムの水を利用して発電する中国電力の水利権が、平成25年3月で、30年ぶりに更新時期を迎える。

更新にあたって、「神戸川河川環境に関する専門委員会」「神戸川来島ダム水利権など調整委員会」・「神戸川再生推進会議」があり、本町から副町長が出席しているが、検討状況を問う。

景山 登美男 副町長

平成25年4月以降の水利権の更新申請は中国電力から国土交通省へ提出することになっているが、まだ提出されていない。

2つの委員会は、水利権の更新については、当委員会で議論すべき問題では無いとしている。また、本町は神戸川再生会議には参加していない。

A Q 更新に際した考えは総合的に判断する

永井議員

現在の来島ダムの状況は、放水量が限定されることで水質が悪化し、魚類の繁殖など、自然環境にも影響があると言われている。

更新にあたって町長の考えは。

山崎町長

水利権更新申請はまもなく国土交通省へ提出されると思っている。その後、国土交通省から島根県、そして県から飯南町へ意見照会があると聞いています。

飯南町は、議会や流域の関係者から意見を聞き、総合的に判断し、回答すべきと考えている。

A 関係者と検討

